

新病院建設工事に係る発注方式について

新病院建設工事に係る発注方式について、基本設計と併行して検討を進め、下記のとおり総合評価方式で施工者を選定することとしましたのでお知らせします。

記

- 1 発注方式は、総合評価方式とする。
- 2 検討経過
 - ・「従来方式（設計施工分離発注方式）」、「DB（デザイン・ビルド）方式（設計施工一括発注方式）」、「ECI（アーリー・コンストラクション・インボルブメント）方式（施工予定者技術協議方式）」を中心に検討。
 - ・平成 27 年度国土交通省の「多様な入札契約方式モデル事業」に手挙げした。国土交通省からは、発注方式はコンストラクション・マネジメント（CM）を導入したうえで、新病院の構造、建替えのローリング計画、工法など、基本設計が一定程度進んだ段階で判断すべきとのアドバイスを得た。
 - ・選定に当り、国土交通省のほか、学識経験者へのヒアリング、建設業界（大手ゼネコン、市内業者）へのアンケートなどを実施した。
 - ・各発注方式のメリット、デメリットを整理したうえで、新病院建設委員会、庁議で方針を協議した。
- 3 選定理由
 - ①「従来方式」に提案評価を加えた「総合評価方式」は、価格面での公正な競争と様々な施工者提案が期待できる。
 - ②「DB 方式」は、病院が要求する設計の水準が保たれない不安が残る。また、「ECI 方式」は、入札前に技術協力者（施工予定者）を選定するため価格面での競争が働かない。
 - ③コスト縮減の検討は、基本設計段階から CM を導入して取組んでおり、発注方式の選択如何でコストに大きな差が出ることはない判断した。
 - ④施工者に実施設計段階で技術協力を求める（ECI）ほどの複雑で難度の高い工事ではないことが基本設計を進めてく過程でわかってきた。
- 4 今後の進め方
 - (1) 施工者選定
施工者は、審査委員会を設置して選定する予定。
 - (2) 入札公告時期
実施設計の進捗にもよるが、概ね H29 年秋ごろを見込んでいる。